

平成24年4月からの廃食器の収集・リサイクル（本格実施）について

平成22年12月から行ってきた廃食器リサイクルは、拠点回収での試行を終了し、平成24年4月からは、3箇月ごとの特別収集に組み入れ、市内リサイクルステーション（約600箇所）で実施する。

1. 平成24年4月以降の収集方法

「陶磁器食器」として、3箇月ごとの特別収集（天ぷら油、電池、蛍光管）に組み入れて収集する。

2. 実施に向けた最終準備

- ①本格実施に向けた分別収集のPR用パンフレットを作成、広報3月15日号で全世帯へ配布し周知する。（別紙、PR用パンフレット原稿参照）
- ②1月の特別収集終了地域から、リサイクル看板の変更箇所に修正シールを貼り、各地域へ出し方への注意を促す。作業は3月末までに終了予定。
- ③表示板（⑭陶磁器食器）は作成済。
- ④ストックヤードを拡張し、濡れた食器を収集した場合の乾燥スペースを確保した。

3. Re-食器のPR

○環境フェア2012でのPR

- ①2月12日（日）開催の環境フェアで「うつわの再生～陶磁器食器のリサイクル～」をテーマに講習会を開催、リサイクルへの協力をお願いした。
- ②アンケート調査の参加者へは、Re-食器を支給しPRを図った。

(参考資料) 試行期間 (拠点回収) での収集量

22年度		23年度	
収集月	収集量 (トン)	収集月	収集量 (トン)
平成22年12月	14.29	平成23年 4月	5.09
平成23年 1月	4.67	5月	4.62
2月	4.48	6月	4.77
3月	7.17	7月	3.50
		8月	6.28
		9月	2.43
		10月	6.44
		11月	5.63
		12月	4.64
		平成24年 1月	3.05
		2月	
		3月	
計	30.61	計 (1月末)	46.45

※ 平成22年12月～平成24年1月での収集量：77.06トン